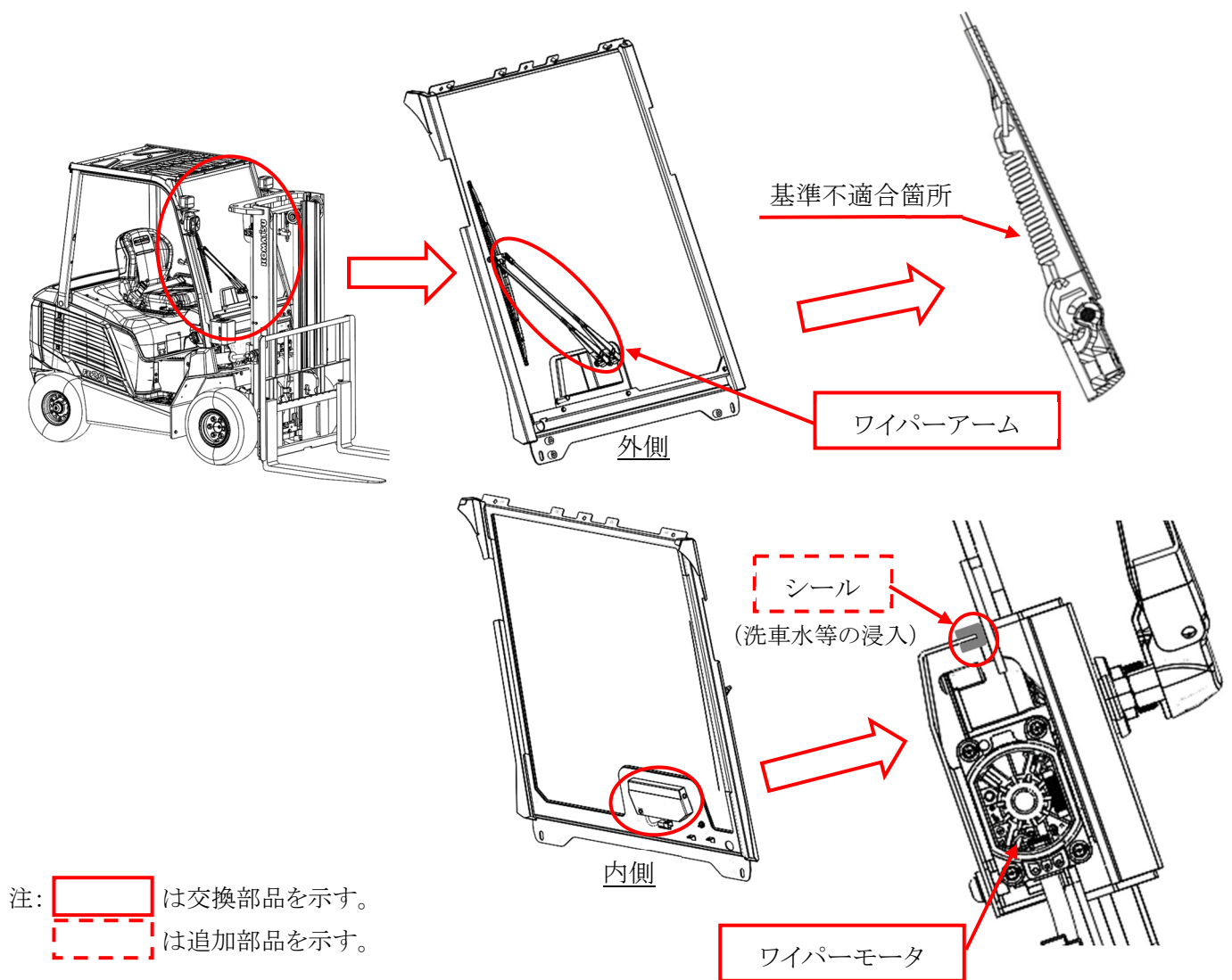


改善箇所説明図



バッテリー式フォーク・リフトのワイパーにおいて、ワイパーアームに取り付いているスプリングの長さ指示が不適切なため、ワイパーが前面ガラスに強く押し付けられているものがある。そのため、そのまま使用を続けると、ワイパーが途中で止まり、動かなくなる場合がある。また、ワイパーモータカバーの設計が不適切であったため、隙間から水等が浸入しモータ内部が腐食しワイパーが作動しなくなるおそれがある。

改善措置の内容: 全車両、適切な長さのスプリングを取り付けたワイパーアームに交換する。あわせてワイパーモータを新品に交換し、ワイパーモータカバーにシールを追加する。

識別: ワイパーモータカバーのシール有無で識別する。